

2. 事業補助金関係

実施年月	事業名	事業の内容
5月26日(土)	一斉清掃・花文字花壇づくり	新緑の中、関屋分水路左岸で花文字花壇の手植え作業と一斉清掃を実施。分水完成して節目の40周年、区長始め住民や児童約200名参加、花壇終了後、ゴミを拾いながら海浜公園に移動し、豚汁を参加者で味わった。
7月24日(日)	信濃川クリーン作戦	関屋分水路左岸の関屋大橋～新潟大堰間を上流と下流からの2組で、空き缶、可燃、不燃ゴミ等の捨てられたゴミを収集し、後に「花文字」花壇周辺の除草作業を実施した。
8月5日(日)	環境美化活動事業(西区一斉クリーンディ)	各自治会の参加者が青山小学校までの通学路を中心に、安全点検を行いながらゴミ拾いを実施した。午前8時を集合時間とし、自治会ごとのスタートで、到着順に学校前周辺の草取りも実施した。参加者児童も含め約70名。
8月6日(月)	青山小学校区ふれあい交流会(そうめん流し)	夏の世代を超えてのイベントも12回目。横越の孟宗竹を組み立て水路に「そうめん流し」を食べながら支え合う・助け合う地域づくりを目的に開催した。昼前の突然の雷雨で館内に移動、約270名の参加者。
8月25日(土)	有明ふれあい夏まつり	第14回目、お祭りステージや露店やフリーマーケット、ゲームコーナー等に約1,000名が参加しお祭り広場は大賑わい。有明荘鬼太鼓、保育園児の遊戯、児童センター児童のダンス、「響'連」の新潟総踊りや盆踊り等で夏の楽しい思い出づくりになった。
8月26日(日)	新潟大学工学部 技術部の出張講座	夏休みも終盤の日曜日、青山小の児童30人と父兄や役員総勢約50人が貸切りのコミハウスで、工作教室を通じて「科学に触れる、体験をする」楽しみを満喫した。10種類のブースを順番に体験し、科学者気分の半日講座であった。

実施年月	事業名	事業の内容
9月10日(日)	浦山地区ふれあいの集い	一富会館で120名の参加 津軽三味線や民踊や歌唱やカラオケを楽しみながら食事。
9月12日(水)	有明地区ふれあいの集い	有明福祉会館で82名の参加 〇×クイズや民謡を堪能し、手作り料理を食べながらのお祝い会であった。
2会場		
9月30日(日)	防災訓練 浦山地区 (浦山やすらぎ公園) 有明地区 (青山小学校)	震度6強の地震発生、津波5m以上を想定し、自治会毎に高台へ逃げる避難ルートの確認と集団行動に重点を置いて両地区で同日実施した。 浦山地区 425名参加 有明地区 355名参加
2会場		
8月～10月	緊急時医療情報等活用支援事業	8月中 必要希望者の把握作業 9月中 キット希望数の準備作業と配付 10月30日福祉関係者交流会の開催 事業開始三年目となり、自治会全体で656世帯への配付実績になった。
10月6日(土)	ノルディック・ウォーキング講習会	花文字花壇前に小学生含め約40名の老若男女が参加。専用ポールの貸出しを受け講習会のあと、両手で巧みに使って関屋分水路周辺を回って快い汗を流し、運動不足解消のほか、ダイエットにも効果満点の健康ウォーキングであった。
10月12日(金) ～10月14日(日)	青山コミュニティハウス文化祭(作品展及び芸能発表会)	作品展には書道、生花、編物、陶芸の5団体が出品。芸能発表会には、8サークルと聖園幼稚園園児と青山小学校合唱部の賛助出演もあり会場も一時入りきれないほどの盛り上がりで、来館者数は三日間で508名であった。
10月31日(水)	講演会「史佳の夢の実現方法」	東青山小区・小針小区・青山小区3コミ協の共催事業として実施した。 小針中生徒1,000名と地域住民100名を対象に三味線演奏と講演で中学生徒の健全な成長の側面援助を目的に、午前と午後の二回講演会を実施した。(小針中学校・体育館)。

実施年月	事業名	事業の内容
12月22日(土)	年末恒例「大もちつき大会」 歳末たすけあい事業助成金	有明児童センターで開催。青山小学校合唱部の歌唱とキッズダンスから始まり、青山翔龍会の万代太鼓の伴奏のもとでの餅つき、マジックショーと続き季節の行事を楽しみ、つきたての餅をお雑煮ときな粉の餅で食べ、恒例のもちつき大会となった。
1月23日(水)	ふれあい「健康マージャン講習会」	ねんりんピックの種目で、頭の協議スポーツである「健康マージャン」の講習会を、初心者20名、経験者20名参加で健康マージャン協会指導のもと講習会を実施した。頭脳の活性化と生活の楽しさを増やし、地域のふれあいと交流の場が広まった。スタッフを入れ51名の参加者。
24年度年間 毎月第1、3月曜	地域の茶の間 (和みの部屋)	地域住民の交流の場として、青山地区民生・児童委員が中心となり有明福祉会館にて毎月第1、第3月曜日に開催した。レクリエーション、季節の行事や健康講座、お話しのコーナー等を実施した。 参加者は常時50人余。
24年度年間 毎月第4金曜日	浦山婦人会 (青山さくら会)	月一回程度の例会を開き、会員同士情報交換と地域高齢者への支援対策を図ると共に、折り紙講習会を実施し、地域高齢者社会に積極的な交流事業を実施した。
3月15日(金)	広報紙発行	コミ協だより第8号発行 編集会議を開催し、掲載記事打合せと原稿作成担当者の振り分け。 記事原稿と関連写真を取りまとめ、期日までに部長に提出した。 作成した原稿を基に、部長記事編集と校正を担当。業者に発注し3,500部印刷。 管内全世帯と会員事業所に配付した。